

施策調査専門委員会資料へのコメント

大沼委員

本日は大学の業務のため申し訳ありませんが、欠席させていただきます。意見書（案）に関する、コメントを付します。

・資料4p.2(1)「ネイチャーポジティブの思想」とありますが、「思想」はややそぐわない印象があります。ネイチャーポジティブの目標あるいは理念など、他の言葉で置き換えた方がよいかと思えます。

・同 p.3(3) 最初の黒ぽつ 「大きな課題です」を「新たに出現した大きな課題です」として、課題が増えたことを明確にするとよいと思えます。

・同 p4.(3) 2つ目の黒ぽつ 「「県民会議」の在り方を客観的に評価し」とありますが、客観的評価の作業を今後行うような語感があります。これは、県民会議の在り方を意義あるものとして評価する、という意味でしょうか。そうであれば、県民会議の意義を、にしたほうが良いと思えます。

・同 水源環境税の導入による施策を、「世界的に拡大しつつある生態系サービスへの支払（PES：Payment for Ecosystem Services）を、神奈川県独自の形で実装化したものとして評価される」のような一文をどこかに入れるとよいと思えます。